

胆江日日新聞

株式会社 胆江日日新聞社

〒023-0042 岩手県奥州市水沢柳町8
電話 (0197) 24-2244
FAX (0197) 24-1281

©胆江日日新聞社 2025

重機乗り込み仕事体験

市建設業協
胆沢青年部 若柳小でふれあい事業若柳小学校(小原睦子校
長、児童111人)の5・で実施する収穫体験。同フ
ーム代表の阿部光平さん
(36)が収穫の方法を指導
し、同JA職員が野菜の豆
知識を解説した。4・5歳児44人が参加。阿
部さんの案内で大きく実っ
たピーマンを見つけると、
枝が折れないよう気を付
けながら丁寧に収穫してい
た。巴要ちゃん(6)は「大
きくなっていてびっくりし
た。たくさん取れて楽しかつ
た」とにっこり。阿部さん
は「収穫を通して野菜を好
きになってもらい、農業の
楽しさに気付くきっかけに
もなれば」と願っていた。

重機の操作を体験した若柳小学校の児童たち

6年生は3日、同校で開
かれた「建設業ふれあい事業に参加。普段は触れる
機会がない重機に乗り込
み、建設業の仕事を間近に
した。
同事業は、奥州市建設業
協会胆沢支部青年部(岩渕
清和部会長)の取り組み。建設業を身近に感じてもら
おうと、胆沢地区内の3小
学校を毎年巡回して行っ
ている。5・6年生46人が、パッ
クホーとローラー、ドロー
ン・リモコン掃除機のグルー
プに分かれ体験。このうち
バックホーは、シャベルに
取り付けたペットボトルか
らコップに水を移せるかに
挑戦した。児童たちは、慣
れない操作に苦戦しながら
も成功すると歓声を挙げて
楽しんでいた。ローラーに乗車した5年
佐々木結真君(11)は「カー
ブを曲がるのが難しく少
し怖かった。お父さんも大
工をしているので、建設の
仕事に興味が出てきた」と
声を弾ませた。岩渕部会長(50)は「普
段は工事現場で活躍してい
る重機に触れてもらい、将
来の選択の幅を広げてもら
えたら」と願っていた。

当協会岩渕清和理事(株式会社ワールド設備機器 代表取締役、奥州金ヶ崎地区技能士会 会長)の活動が地元の新聞に掲載されましたので、みなさまにもご紹介いたします。

胆江日日新聞社提供